

グループ全体のDXや顧客体験におけるデジタル化を促進

三菱地所 IT ソリューションズ(株) 始動

三菱地所株式会社の100%連結子会社で三菱地所グループにおける情報システム開発や保守分野を担うメック情報開発株式会社（以下、MJK）はこのほど、商号を「三菱地所 IT ソリューションズ株式会社」に変更することを決定いたしました。

今後、三菱地所グループのコーポレート IT 領域のみならず、グループで進める「[三菱地所デジタルビジョン](#)」の実現に向け、外部ユーザーを含めたDX（デジタルトランスフォーメーション）分野の取り組みを一層推進してまいります。なお、商号変更は2022年7月1日の予定です。

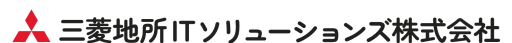
MJKは三菱地所の情報システム子会社として1990年に誕生し、2000年に三菱地所の情報システム部（当時）が行っていた企画機能を移管、以来、三菱地所グループ全体の基幹システム・ネットワークやサーバなどのインフラを包括した「守りのIT」分野での従来の情報システム部門の役割を担うと同時に、近年ではIT領域のプロフェッショナル集団として、三菱地所グループ各社が推進するDXを支援して参りました。

昨今、個人のライフスタイルや価値観が多様化し、意思決定プロセスや消費行動のデジタル化が進展するなか、三菱地所は2021年6月に「三菱地所デジタルビジョン」を発表し、人や企業がオンライン・オフラインで交流する環境構築を進めるとともに、位置情報技術、生体認証技術、統合アプリケーション基盤などを内製体制によってアジャイルに整備していくことで、グループ全体のDXを推進しております。その中でMJKは、三菱地所デジタルビジョンの実現に向けて必要な、三菱地所共通で利用するクラウド基盤、共通認証ID「MachiPass」の認証基盤、データ連携・分析基盤の整備のほか、「丸の内ポイントアプリ」、「みなとみらいポイントアプリ」などのモバイルアプリの実装を行いました。特に位置情報技術等の領域については開発を担うなど、グループ全体のDXを推進・加速する重要な役割を期待されています。

今後、MJKは三菱地所 IT ソリューションズ (MJIT) として、三菱地所グループ全体の情報システム部門としてだけでなく、来街者や居住者といった一般消費者（ユーザー）とのデジタル上の接点創出をはじめ、アプリ開発や蓄積されたデータの連携活用におけるキープレイヤーとして事業を展開するなど、事業領域を拡大し、DXの観点から三菱地所グループが提供する顧客体験の価値向上に寄与してまいります。

■商号変更の概要

新 商 号：三菱地所 IT ソリューションズ株式会社



（英語表記）Mitsubishi Jisho IT Solutions Co., Ltd.

効力発生日：2022年7月1日（予定）

※本店所在地、代表者、資本金、株主構成は以下のとおり、変更はございません。

所 在 地：東京都千代田区丸の内一丁目6番5号丸の内北口ビル

代 表 者：代表取締役 社長執行役員 大鐘 稔陽

事 業 内 容：システム企画・システム開発・システム保守・システム運用・顧客業務支援業務

資 本 金：3,000 万円：

株 主 構 成：三菱地所株式会社 100%

従 業 員：220 名（2022年3月末時点）

以上